

【長崎大学病院の基本理念】

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。

【長崎大学病院の基本方針】

- ◎患者と医療従事者との信頼関係を築き、人間性を重視した医療を実践する。
- ◎倫理性と科学性に基づいた医学・歯学教育を実践する。
- ◎世界水準の医療と研究開発を推進する。
- ◎離島及び地域医療体制の充実に貢献する。
- ◎医療の国際協力を推進する。
- ◎働きやすく、やりがいの持てる職場環境づくりを推進する。
- ◎合理的で健全な病院経営を推進する。

【長崎大学病院の医療サービスポリシー】

1. 病院環境を整備し、信頼される良質な医療を提供する。
2. 高度先端医療の開発と推進を図り、最高水準の医療を提供する。
3. 地域医療機関と密に連携し、社会に開かれた病院として貢献する。
これらを実現するための健全な病院経営に向けて、職員一丸となってQMS(品質マネジメントシステム)の有効性を継続的に改善する。

【臨床研修病院としての役割】

長崎大学病院は、医師法第16条の2に規定する臨床研修病院です。

卒前卒後教育を通して地域に貢献できる優れた医療人を育成する大学病院として、地域医療に貢献することを目的としております。

臨床研修医が皆様の診療に携わることがございますが、上記の趣旨をご理解くださいますようお願い申し上げます。

【初期臨床研修の基本理念】

長崎大学病院の初期臨床研修では、ポンペの言葉「医師は自らの天職をよく承知していなければならぬ。ひとたびこの職務を選んだ以上、もはや医師は自分自身のものでなく、病める人のものである。もしそれを好まぬなら、他の職業を選ぶがよい。」を重視し、最高水準の医療を提供でき、人間性ゆたかな優れた医療人を育成する。

【初期臨床研修の基本方針】

- ◎人間性を重視した患者本位の全人的医療を実践できる医師となるための基礎作りを行う。
- ◎世界水準の医療と研究開発を推進できる医師となるための基礎作りを行う。
- ◎離島及び地域医療体制の充実に貢献できる医師となるための基礎作りを行う。
- ◎プライマリ・ケアの診療およびチーム医療ができる医師となるための基礎作りを行う。
- ◎医療の国際協力を推進できる医師となるための基礎作りを行う。
- ◎倫理性と安全性を重視した医療を実践できる医師となるための基礎作りを行う。